

「うみかぜセミナー：発達障害を学ぶ」のご案内

滋賀県立大学子どもの未来応援プロジェクトでは、子どもたちの健やかな育ちを応援するため、さまざまなとりくみをおこなっています。発達心理学、栄養学、助産学分野の研究をはじめ、母子支援活動を進めて、子育てに携わっているみなさんと幅広く連携していきたいと考えています。その一環として、このたび、「うみかぜセミナー：発達障害を学ぶ（全4回）」を開催することになりました。本セミナーでは、主に保育士や教員、臨床発達心理士など子育て支援にかかわる方々を対象に、「保育と発達の専門性」を高める研修の場となることをめざしています。

上記専門職以外で関心をお持ちの方々のご来聴も歓迎いたします。

＜セミナー実施日程＞

- 第1回 2009年10月28日（水） 別府 哲氏：発達心理学から（岐阜大学）
 （・・・第1回は無事終了いたしました。）
- 第2回 2009年11月27日（金） 高阪正枝氏：当事者保護者から（「イケイケパニック」著者）
- 第3回 2010年1月30日（土） 榊原洋一氏：小児神経科学から（お茶の水女子大学）
- 第4回 2010年2月15日（月） 玉井邦夫氏：保育実践研究から（大正大学）

第2回は下記の内容でおこないます。

先回りせず、成長を待つー自閉症のわが子と歩む日々 高阪 正枝氏（作家・漫画家）

講師プロフィール

京都府城陽市生まれ、滋賀県大津市在住、2人の子どもの母親。そして、『ひとりが自閉症であることをきっかけに、好きだった絵を描くことを通して、「子育て」を表現することを思いついた。』という高阪さん。2003年発行の『イケイケ、パニック1』では、主人公薫くんの幼児期から小学校卒業までの育ちが、2009年発行の『イケイケ、パニック2』（ともにクリエイツかもがわ）では、“思春期を乗り越える”とはどういうことかが、さまざまなエピソードを通じて描かれています。本セミナーでは、薫くんのご家族ともに過ごす日々から得た子育てへの思いをお話いただきます。



日時：2009年11月27日（金）15時00分～17時00分

会場：滋賀県立大学交流センター1階研修室 参加費：無料（事前登録も必要ありません。）

▼ JR南彦根駅からバスで13分/タクシーで8分 ▼ JR彦根駅からバスで16分/タクシーで10分



主催：滋賀県立大学人間文化学部・
 滋賀県立大学子どもの未来応援プロジェクト
 後援：日本臨床発達心理士会関西支部

＜問合せ先＞ 滋賀県立大学子どもの未来応援プロジェクト
 〒522-8533 彦根市八坂町2500
 滋賀県立大学人間文化学部 竹下秀子研究室気付
 Tel: 0749-28-8444 Fax: 0749-28-8559
 E-mail: usp-umikaze@nifty.com
 URL: <http://umikaze.sub.jp/kodomo/home.html>